

# 「ふれあいの里」だより

平成25年2月1日発行 第183号

歴史博物館をのぞいてみよう！

<2月の展示品>

## 不老会主宰 中村古松

- ・中村古松「海へそゝく」
- ・伊藤其風「相逢ひて」
- ・山本松風「由緒ある」
- ・森一風「菫さがる」
- ・中村久子「夕されは」
- ・寄書

## 和本の世界

- ・西吟編『ねさめ廿日』
- ・正春編『かつら河』
- ・秋風編『誹諧吐綬雞』
- ・清秋編『ひけしつほ』
- ・希言編『百物語』

## 萬古焼コーナー

- ・有節萬古 朝鮮写水注
- ・有節萬古 腥臑脂釉食籠
- ・有節萬古 急須

## 朝日小学校6年生俳句作品展

朝日小学校6年生の児童による俳句作品を展示しています。是非ご来館下さい。

◆期間：～2月17日(日迄)

◆場所：教育文化施設 1階インフォメーションプラザ

## 平成24年度文化教養講座「史跡へ行こう」

第3回は、「松坂城あれこれ」と題して、**木野本 和之氏**（松阪市教育委員会）にご講演いただきます。

◇日時：平成25年2月9日(土)  
午後2時～3時30分

◇場所：教育文化施設 2階視聴覚室

※ 聴講無料、事前申込み不要

## 【博物館あれこれ】

～松月庵其風について～（つづき）

その後の其風の俳句活動は、桑名が中心であったようです。それは「七周年追善句会」の出席者が、ほとんど桑名の俳人たちであったことが裏付けています。ところで、この追善句会の出席者の中に「夢風」という人物がいます。彼は、「其風忌句集」（昭和2年10月号）の選者としても登場します。注目すべきは、そこでの号が「二世松月庵」となっており、其風の号とその遺志を継いだ俳人とみられます。

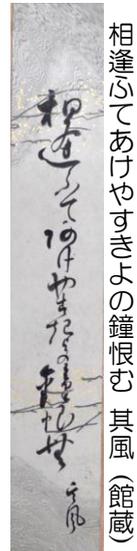
其風の作品については、記事の大半を占める「松月庵其風遺稿【一～十一】（俳句[170句]・短歌[5首]・長歌[2首]）」が参考になります。これらは「陣中日誌より（大正7年9・10月）」とあり、其風が軍隊にいた（「…伊藤其風氏が軍人生活を終へて帰郷したのを…」

「中村古松を語る」）期間に詠んだ作品のようです。「出征中の戦友を思ひて」や「補習隊現状」など軍隊生活を思わせる題の俳句もありますが、ほとんどは日常感じたことを俳句にしています。この日誌については、どのような物であったか、古松がどうして手に入れたのかはわかりません。ただ、其風を慕っていた古松が、彼を偲んで『松の葉』に掲載したことだけは間違いありません。

最後に、古松や『松の葉』と其風の関係ですが、これについては「中村古松を語る」にある文章が全てを語っています。

「…偶々先輩、伊藤其風氏が軍人生活を終へて帰郷したのを好機として、同氏と計り、美濃俳壇「紅一点」の支部又は陸前俳壇「松の華」の支部を設置された。其頃なり俳誌の経営を目論まれた。其企図中に先輩であり、又肝胆相照らす無二の朋游たる其風氏が二十六才の若さで病歿された事は、先生に取って一大衝撃であったことは勿論である。…」

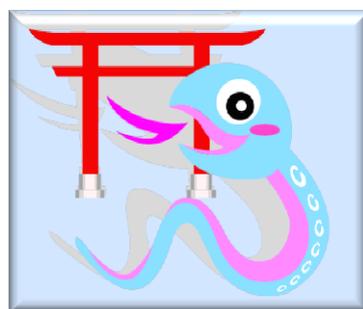
もし、其風がこんなに早く亡くならなければ、『松の葉』や不老会はもっと違ったものになっていたかもしれません。



# 図書館へ行こう!

まだまだ厳しい寒さが続くこの時期ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて今月は、今年の干支がへびということで、へびにちなんだ本を集めてみました。へびが嫌いだという方も多いかとは思いますが、これを機に、へび嫌いの克服に一度チャレンジしてみてはいかがでしょうか。

驚と蛇 シンボルとしての動物  
爬虫類クラブ 爬虫類&両生類の飼い方  
高田栄一の爬虫類ウォッチング  
朝日百科 動物たちの地球 5 両生類・爬虫類  
世界の天然記念物 9 両生類・爬虫類  
ビジュアル博物館 26 爬虫類  
動物大百科 12 両生・爬虫類  
美顔礼讃 両生爬虫類顔づくし  
現代民話考 9 木霊・蛇  
きれいなお城の変身の物語  
蛇を踏む  
郵便局と蛇  
蛇の巣  
蛇(ジャー) 上・下



ミズはへびのしんせき?  
こども動物大百科 8 カエルとへびのなかま  
へびとトカゲ  
へびのひみつ  
学研の図鑑 爬虫・両生類  
トカゲ・へび・カメ大図鑑  
100の知識 は虫類と両生類  
1年生のどうわ 2 へびとおしっこ  
エルマーとへび  
にぎりめしのすきなだいじゃ

# 新着図書

## 一般書

- 「幸せのタネをまくと、幸せの花が咲く 2」 岡本 一志 1万年堂出版  
「名画の謎 旧約・新約聖書篇」 中野 京子 文藝春秋  
「毎日かあさん 9」 西原 理恵子 毎日新聞社  
「トコトンやさしい印刷の本」 真山 明夫 日刊工業新聞社  
「浮世絵に映える囲碁文化」 藁科 満治 日本評論社  
「何者」 朝井 リョウ 新潮社  
「論理爆弾」 有栖川 有栖 講談社  
「コモリと子守り」 歌野 晶午 光文社  
「私と踊って」 恩田 陸 新潮社  
「欠落」 今野 敏 講談社

## 児童書

- 「ビジュアル侍図鑑 1」 大石 学監修 ベースボール・マガジン社  
「新島八重」 柊 ゆたか漫画 集英社  
「時間の研究」 池内 了監修 PHP研究所  
「100の知識 速さのひみつ」 スティーブ・パーカー 文研出版  
「名探偵コナン推理ファイル 農業と漁業の謎」 青山剛昌原作 小学館  
「夜空のダイヤモンド」 あんびる やすこ 岩崎書店  
「消えた白ギツネを追え」 富安 陽子 偕成社  
「残された人びと」 アレグザンダー・ケイ 岩崎書店  
「めんのめんめん」 庄司 三智子 岩崎書店  
「オコたいじ」 竹内 通雅 金の星社



## おねがい

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。  
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。  
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。

# お知らせ



## ストーリーテリング

2月17日(日)11:00~11:30

場所:2階視聴覚室  
(申込み不要・入場無料)

今回のおはなし  
リスとてぶくろと針(フィンランドの昔話)  
あとかくしの雪(日本の昔話)  
四人のなまけもの(中国の昔話)  
ババヤガーの白い鳥(ロシアの昔話)



## おはなし会

2月9日(土)・23日(土)  
場所:おはなしの部屋

## メンバー募集のお知らせ

「がけやま」では、図書館で本の読み聞かせ(おはなし会)を行っています。一緒に活動して下さる方は、ぜひ図書館のカウンターまでお越しください。

**図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるようご協力下さい。**

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者

## 2月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

## 3月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

休館



学習室開放



2月19日(火)はくん蒸作業のため、2月28日(木)は月末整理のため、博物館・図書館とも休館いたします。何卒ご了承ください。



◎土曜日・日曜日・春休みは視聴覚室を学習室として開放します。

(行事等により利用できない場合もありますのでご了承ください)

開放時間:9:00~16:45まで

発行/朝日町教育文化施設

TEL 059-377-6111